

令和2年度 地方創生臨時交付金事業内訳（実績）

事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち地方創生臨時交付金	実施状況	効果
非接触型体温監視モニター配備事業	非接触型体温監視モニターを購入し町有施設に使用する	R2.6.8	R2.8.28	1,199,990	1,199,000	赤外線感知カメラ購入費 ドーム型AIサーマルカメラ 1台 AI 体温検知システム 1台	体温監視モニターを設置することで感染防止に寄与した。
オープンデータGIS導入事業	公開型のGISシステムを導入することで情報を必要とする人の来庁を減らし、感染拡大の防止を図る	R2.6.11	R3.3.31	14,201,000	13,717,000	オープンデータGISシステム構築費用 484,000円 オープンデータGIS基固作成費用 13,717,000円	来庁者の削減を図ることで感染症拡大防止に寄与した。
体温計購入・配布事業	非接触型体温計を購入し感染予防を図る	R2.6.12	R2.14	1,094,500	1,094,000	非接触型体温計購入費 10,945円×100個 1,074,000円	非接触型体温計を設置することで感染症拡大防止に寄与した。
マスク配布事業	住民、町内医療機関、小中学生等にマスクを配布し感染症のリスク軽減を図る	R2.4.15	R2.5.27	9,100,000	9,100,000	不織布マスク 150,000枚 住民、町内医療機関、小中学生へ配布	入手困難なマスクを住民や町内医療機関、小中学生等に配布することで感染症拡大防止に寄与した。
民間学童保育所運営支援臨時支援金	場所自前などによる児童数の減少による利用者の減額など運営に影響が出ていることへの支援を行う	R2.6.15	R2.9.14	800,000	800,000	200,000円×4施設	事業者の事業継続に繋げることができた。
学校ICT環境推進事業	GIGAスクール構想及びオンライン学習の支援のうち、他の支援施策の対象とならないもの、国庫補助基本額の対象とならない端末代、電子黒板、書画カメラを用いたオンライン学習を支援するための備品代。	R2.6.15	R3.3.15	56,787,644	56,700,000	38,700円×591人（単独整備分） 22,871,700円 145,700円×73人（教員分） 10,636,100円 端末の設定代 1,216×1,888台 2,295,808円 電子黒板 259,281円×66台 18,823,800円 電子黒板設置費 2,112,660円 書画カメラ66台分 2,154,913円	町内小中学校の児童生徒1人1台並びに指導員として学習用端末や電子黒板等を整備することなどができた。
子どもの字びを支援事業	家庭学習を有効に補うためにスタディサプリの導入	R2.6.1	R3.3.31	7,822,980	7,822,000	使用料 540円×1,317人×10か月×1.10	コロナ禍による学習支援のためにスタディサプリアを導入することで、児童生徒に学習の保障を行うことができた。
ひとり親家庭子育て支援臨時支援金	感染自前などによるひとり親家庭では育児や家計への負担が大きくなり、経済的負担の軽減を図る	R2.6.26	R2.8.20	1,586,208	1,560,000	支援金 10,000円×156世帯=1,560,000円 印刷製本費 26,208円	ひとり親家庭の経済的負担の軽減に寄与した。
子育て世帯支援臨時給付金事業（高校生対象）	子育て世帯支援臨時給付金は中学生以下を対象としており、高等学校校による家計の負担が増加しているため、支援金の支給により経済的負担の軽減を図る（R01.3月時点で高校生だった者）	R2.5.1	R2.12.25	7,775,070	7,550,000	支援金10,000円×755人=7,550,000円 印刷製本費 41,250円 郵送料 183,820円	高校生世帯の経済的負担の軽減に寄与した。
邑ごはん推進事業	外出自粛等により落ち込んだ飲食店に対して、及び学校校により増えた家計の負担の支援として町内小中学生の家庭へ町内の飲食店で利用できる3,000円の食事券を配布。	R2.6.15	R3.3.12	6,644,452	6,099,000	支援金3,000円×2,000人=6,000,000円 郵送料 920,000円 広告料 1,440,000円 事務費委託料 1,699,000円 手指消毒用アルコールジェル 1,740本（12本/本） アルコール除菌剤 134箱（42枚×4本/箱） 134事業所へ配布	飲食店の事業継続に繋げることができた。また小中学生の家庭への経済的負担の軽減に寄与した。
感染症予防消毒液支給事業	介護施設や飲食店、生活関連サービス等事業所へ消毒液を配布する	R2.6.12	R2.8.27	6,695,700	6,695,000	34行政区+事務局分	入手困難な消毒液を配布することで事業者の事業継続及び感染症拡大防止に寄与した。
資源ごみ分別収集推進事業	外出自粛によるテイクアウト容器的ゴミが急増している。町内に増えた資源ごみ等について、回収率を向上させるべく、回収機を使い、直接リサイクルを呼びかけることで、テイクアウト容器的のリサイクルを行い、減量化に努める。	R2.6.15	R2.9.28	1,085,700	1,031,800	ばけとーく 26,800円×35個	外出自粛による家庭ごみの分別収集によるリサイクル率向上に寄与した。
感染症罹患患者見舞金事業	コロナウイルスに感染した者及びその同居の家族（濃厚接触者）に対して経済的負担の軽減を図る	R2.4.1	R3.3.31	9,200,000	920,000	20,000円×46人	感染者及び濃厚接触者への経済的負担の軽減に寄与した。
介護サービス提供事業等支援事業	感染症予防・外出自粛等により利用者が減少した事業者への支援を行うことで、経済的負担の軽減及びサービスの維持に努める。今後とも必要不可欠な介護サービス事業者への経営安定支援を行う。	R2.6.23	R2.7.20	12,700,000	12,700,000	200,000円×61サービス+500,000円（医療機関）	事業者の事業継続に繋げることができた。
邑楽町新商品開発支援補助金	新型コロナウイルスの影響でサービス形態の刷新や新商品開発を行った事業者を支援する。地域経済に貢献した事業者の好循環につながる商品企画やサービス形態の開発経費の支援	R2.6.15	R3.3.12	13,677,000	13,677,000	500,000円（最大） 43社へ給付	事業者の事業継続に繋げることができた。
中小企業等応援給付金	昨年比10%以上50%未満の売上高の減少した企業・個人事業者に10万円の給付金を支給し、中小事業者の事業継続を図る	R2.7.21	R3.2.12	13,000,000	13,000,000	100,000円×130事業者	事業者の事業継続に繋げることができた。
新型コロナウイルス感染症対策自治会支援金	行政区事業の運営を継続するため、感染症対策に係る経費の一部（200,000円）を支給し、感染症リスクの減少を図り、事業継続を行う	R2.9.8	R2.10.14	6,800,000	6,800,000	34行政区×200,000円	行政区における感染症拡大防止に寄与した。
督促状様式変更業務	現在、督促状ではコンビニ納付は出来ずに庁舎において納付書を再発行する必要がある。納付書の発行時間や来庁回数を減らすために、督促状がコンビニ納付が出来るように様式変更を行う	R2.9.8	R3.3.19	1,100,000	1,100,000	業務委託料 1,100,000円	来庁者の削減を図ることで感染症拡大防止に寄与した。
住民票等コンビニ交付	行政手続きのスマート化、事務手続きのデジタル化を目指し、マイナンバーカードにより住民票等のコンビニ交付を行うことにより3密を回避した行政を目指す	R2.9.8	R3.3.30	13,695,000	13,695,000	業務委託料 13,695,000円	来庁者の削減を図ることで感染症拡大防止に寄与した。
新生児特別定額給付金	国で行った特別定額給付金は基準日をR2.4.27としている。基準日以降に生まれた子供たちに、支援金の支給により現在も抱えているコロナ禍での経済的負担の軽減を図る（R03.4.01までの新生児）	R2.4.28	R3.3.30	11,600,000	11,600,000	支援金100,000円×116人	国基準日以降に出生した新生児への給付を行うことで、経済的負担の軽減に寄与した。
小中学校特別教室エアコン設置	小中学校の教室内の密接を避けるために、分散授業を行う際特別教室を使っている。現在特別教室にはエアコンが設置されておらず、換気も不十分のため、新たにエアコンを設置し、3密対策を行う。	R2.9.8	R3.3.30	53,273,000	49,108,200	委託料 3,190,000円 工事費 49,005,000円 工事監理 1,078,000円	エアコンの設置を行うことで分散授業の教室数を確保することで感染症拡大防止に寄与した。
公民館等インターネット環境整備	学校の林校時ネット学習の場として利用できるよう、また避難所ともなっているため、町内36公民館でWi-Fiの環境を整備することにより、家庭でのインターネット環境が無い子どもたちの学習の場を確保する。	R2.9.8	R3.3.30	11,658,680	11,658,000	業務委託 中央公民館 4,927,230円 長柄公民館 2,701,710円 高島公民館 4,029,740円	町有施設にWi-Fiを設置することで家庭学習の場を確保することができた。
体育施設空調設備設置	町民体育館・武道館が避難施設として使用される場合、3密回避の感染症対策は急務であり、換気及び空調設備を設置することにより、平時（通常の体育館使用）も災害時（避難所使用）も新型コロナウイルス感染症の拡大時も安心して、換気を行うための設備を整備する。	R2.9.8	R3.3.3	37,290,000	37,290,000	工事費 町民体育館 19,201,160円 武道館 18,088,840円	体育施設へエアコンを設置することで感染症拡大防止に寄与した。
災害用備品購入	災害時の避難所開設における3密対策防止のため、パーティションや消毒剤等の備蓄を行う	R2.7.10	R3.2.12	9,230,100	9,230,000	段ボールベッド 300セット 段ボールパーティション 500セット プライバシールーム 15張 マイルディシート 300枚 ブルーシート 200枚 消毒ジェル 75本（500ml/本） マスク 10,000枚 非接触型体温計 30台 避難ルーム 100張 避難所配置職員連絡用トランシーバー 30台	災害時の感染症拡大防止の備品確保を行うことができた。
邑楽館林医療事務組合構成団体救済支援金	邑楽館林医療事務組合のコロナ感染症による減収分の構成団体における負担金	R2.10.27	R2.12.24	2,300,000	2,300,000	負担金 2,300,000円	事業者の事業継続に繋げることができた。
役場庁舎情報通信ネットワーク環境整備事業	学校の林校時ネット学習の場として利用できるよう、また避難所ともなっているため、庁舎でWi-Fiの環境を整備することにより、家庭でのインターネット環境が無い子どもたちの学習の場を確保する。	R2.12.7	R3.3.31	6,930,000	6,930,000	業務委託 6,930,000円	町有施設にWi-Fiを設置することで家庭学習の場を確保することができた。
給食費管理システム導入事業	現金による給食費の徴収を口座振替を行うための管理システムを導入する。現金での受け渡しを行わないことにより、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを減じる	R3.3.9	R3.3.31	5,500,000	5,500,000	業務委託 5,500,000円	キャッシュレスの導入により感染症拡大防止に寄与した。
インフルエンザ予防接種費用の拡充	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を避け適正な医療体制の維持すること及びインフルエンザの重症化を予防することを目的に、助成対象者を拡充する。接種費用の2分の1（上限2,000円・1人1回）とし、拡充範囲は60～64歳、妊婦中、高校3年生、中学3年生、生徒6か月から小学校2年生とする。	R2.10.1	R3.3.29	2,347,773	2,180,000	助成金 2,000円×1,322人 郵送料 166,953円	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を避けることに寄与した。